

2026 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社倉元製作所
代表者名 代表取締役 CEO 星 彰治
代表取締役社長兼 CFO 小峰 衛
(コード：5216、スタンダード市場)
問合せ先 代表取締役社長兼 CFO 小峰 衛
(TEL. 0228-32-5111)

(開示事項の変更) ペロブスカイト太陽電池事業に関する 合併・投資・株主間契約の締結及び出資条件の一部変更に関するお知らせ

当社は、2026 年 8 月 31 日付「ペロブスカイト太陽電池事業に関する当社子会社に対する合併出資に関する株主間契約の締結及びそれに伴う連結子会社の異動（連結除外）の見込みに関するお知らせ」（以下「2026 年 8 月 31 日付開示」といいます。）において、当社、当社の連結子会社である KURAMOTO ペロブスカイト株式会社（以下「本子会社」といいます。）及び聚石化学（香港）有限公司（Polyrocks Chemical (Hong Kong) Limited、以下「聚石化学香港」といいます。）の三者間で、2026 年 9 月 10 日付で「ペロブスカイト太陽電池事業に関する合併・投資・株主間契約」（以下「本契約」といいます。）を締結する予定である旨をお知らせしておりました。

このたび、2026 年 9 月 10 日付で本契約の締結が完了しました。なお、本契約の最終的な締結にあたり、2026 年 8 月 31 日付開示においてお知らせしていた出資条件のうち、米ドル建て出資額の円換算に用いる為替レート及びこれに伴う本子会社の発行株式数の算定方法を変更しましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、第 1 回出資に係る発行株式数が確定しましたので、併せてお知らせいたします。

1. 本契約の締結

当社、本子会社及び聚石化学香港は、2026 年 9 月 10 日付で本契約を締結しました。本契約に基づき、聚石化学香港は、本子会社に対し、総額 5,900,000 米ドルを 12 回に分けて出資し、本子会社は各払込みに対応して普通株式を発行します。

なお、総出資額 5,900,000 米ドル、12 回に分けた出資方法及び本子会社普通株式 1 株当たり 10,000 円の発行価額については、2026 年 8 月 31 日付開示から変更ありません。

2. 出資条件の変更内容

2026 年 8 月 31 日付開示では、聚石化学香港による本子会社への各回の米ドル建て出資額について、1 米ドル＝158 円の固定為替レートにより日本円に換算し、これに基づいて本子会社が発行する普通株式数を算定することとしておりました。

本契約の最終的な締結に向けて当事者間で協議した結果、各回の払込金額を払込日当日に株式会社三菱 UFJ 銀行が公表する米ドル／円の TTS レートにより円換算し、1 株当たり 10,000 円の発行価額で除したうえで、1 株未満を切り捨てて発行株式数を算定する方法に変更しました。

項目	2026 年 8 月 31 日付開示	今回締結した本契約
為替換算方法	1 米ドル＝158 円の固定レート	各払込日当日の三菱 UFJ 銀行公表の米ドル／円 TTS レート
発行価額	1 株 10,000 円	変更なし（1 株 10,000 円）

発行株式数	固定レートによる円換算額÷10,000 円	各払込日の TTS による円換算額÷10,000 円（1 株未満切捨て）
聚石化学香港の出資総額	590 万 USD	変更なし
聚石化学香港への総発行株式数	93,220 株	各払込日の為替レートにより変動
第 12 回増資完了後の持株比率	当社 48.10%／聚石化学香港 51.90%	具体的な比率は各払込日の為替レートにより変動

なお、本契約に記載する 1 米ドル＝158 円を前提とした円換算額、発行株式数及び持株比率は参考値として取り扱い、実際の数値は各回の払込時に上記算定方法により確定します。

3. 第 1 回出資に係る発行株式数の確定

2026 年 8 月 31 日付開示では、第 1 回出資 300,000 米ドルについて、1 米ドル＝158 円の固定為替レートを前提として、発行株式数を 4,740 株とする予定である旨をお知らせしておりました。今回の変更後の算定方法に基づき、2026 年 9 月 10 日当日に株式会社三菱 UFJ 銀行が公表した米ドル／円の TTS レート 154.73 円を適用した結果、円換算額は 46,419,000 円となり、1 株当たり 10,000 円の発行価額で除し、1 株未満を切り捨てることにより、第 1 回出資に係る発行株式数は 4,641 株に確定しました。これにより、第 1 回増資後の発行済株式総数は 91,033 株となり、当社 86,392 株（94.90%）、聚石化学香港 4,641 株（5.10%）となります。

4. 資本政策及び持株比率への影響

2026 年 8 月 31 日付開示では、1 米ドル＝158 円の固定為替レートを前提として、第 12 回増資完了後の発行済普通株式総数を 179,612 株とし、そのうち当社 86,392 株（48.10%）、聚石化学香港 93,220 株（51.90%）となる予定である旨をお知らせしておりました。

今回の変更により、聚石化学香港に対して実際に発行される株式数は各払込日における為替レートによって決定されるため、第 12 回増資完了後の最終的な発行済株式総数並びに当社及び聚石化学香港の具体的な持株比率は現時点では確定していません。

一方、資本政策上は、聚石化学香港による総額 5,900,000 米ドルの出資完了後、聚石化学香港が本子会社の議決権の過半数を取得することを想定する枠組みに変更はありません（ただし、実際の発行株式数及び持株比率は各払込日における為替レートにより変動するため、具体的な持株比率は現時点では確定していません）。したがって、当社としては、2026 年 8 月 31 日付開示においてお知らせした、本子会社が将来的に当社の連結子会社から外れる見込みについて、現時点で変更はありません。

5. 連結範囲の異動及び会計上の取扱い

本子会社の連結範囲の異動時期及び異動後の持分法適用の可否については、各回の増資に伴う実際の持株比率、役員構成、ガバナンスその他の実質的な支配関係を踏まえ、引き続き当社の監査法人と協議のうえ確定する予定です。

6. 今後の見通し

本契約に基づく聚石化学香港から本子会社への総出資額 5,900,000 米ドル及び各回の米ドル建て出資額については、2026 年 8 月 31 日付開示から変更ありません。今後、第 2 回以降の各回の払込みに伴う実際の発行株式数及び持株比率、本子会社の連結範囲の判定その他本件に関して開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

また、本件が当社の 2026 年 12 月期連結業績に与える影響については現在精査中であり、業績予想の修正が必要となる場合には速やかにお知らせいたします。

以上